

事業所名

児童発達支援 あるく・ごお

支援プログラム

作成日

2024 年

9 月

9 日

法人（事業所）理念		『みんなで まあるい笑顔。まあるい言葉。まあるいチームワーク。』 いろいろな人がいるから、一人ではできない、いろいろな思いに気づけ、知り、学ぶことが出来る。そして、行動を共にすることで、一人では絶対にできない、喜んでもらうこと、喜びあえること、みんなであられる笑顔になることができる。まあるい言葉やまあるいチームワークも生まれる。							
支援方針		社会で暮らしにくさを感じる人が多い保護者や児童に「和」を目標にサービスを提供します。日常生活での基本動作の自立や集団生活への適応について、小学校高学年以上のお兄さん・お姉さんとの関わりの中から身につけていけるように支援します。							
営業時間		9 時	00 分	から	17 時	00 分	まで	送迎実施の有無	あり
		支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日の検温・手洗い・うがいを実施し、ひとりひとりの健康状態の把握に務めます。 ・ひとりひとりの特性に合わせて過ごしやすい余暇活動の環境作りを行い、私生活や認定こども園との情報共有を行います。 							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・色、音、感覚等を十分活用して、必要な情報を収集して認知機能の発達を促すために制作活動（例：折り紙など）、音楽活動、身体遊び等の支援を行います。 ・事業所外の社会的な場面での活動も行い、基本的運動動作や感覚等を身に付けます。 							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・当日の日付・曜日など視覚でわかるように掲示し、日にちの概念の習得を図ります。 ・タイムタイマーを用いて、活動の切りかえを視覚と聴覚を通して支援します。 							
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単なあいさつや会話で、円滑なコミュニケーションを行う事ができるよう支援します。 ・良かったこと・楽しかったことを発表する場面を提供し、話す・聞く力を養います。 							
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・活動や遊びを通して、相手の気持ちや考えを知り、社会性の発達や対人関係の構築を目指します。集団活動に参加するための手順やルールを学べるよう支援します。 							
家族支援		日常生活において、本人の意志を尊重しながら、やり取りする場面を増やす。 <ul style="list-style-type: none"> ・こどもの発達状況や特性の理解に向けた相談援助 ・子育てや障害等に関する情報提供 ・家族の子育てに関する相談援助 きょうだいへの相談援助等の支援 保護者同士の交流の機会の提供（保護者会を、年1回以上開催し参加を促します。） レスパイトや就労等の預かりニーズに対応するための支援等 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・地域社会への参加・包摂（インクルージョン）の推進として、日常的な、レクリエーション等の活動の際には、説明の方法や促し方について共有する。地域の公共の場所でのルールや活動の仕方を学んだり、他事業所等との交流することで周囲の人との関わり方が学べるように、レクリエーションや療育室以外の場所で活動します。 ・進級、進学期には、年齢に応じて段階分けされた同法人の別事業所への移行等も踏まえて、支援の一貫性を図って行きます。 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・各関係機関からの情報に基づき、具体的な場面での本人との関わり方の提案やポイントについて助言を行います。 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・社外研修への参加、研修で得たものを毎月職員会議で報告する体制。 ・毎月のセクションミーティングで児童やレクリエーションの振り返りを行い、児童との関わり方や取り組み方の意見交換を行っています。 		
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・クッキングレク ・避難訓練 ・お買い物レク ・春まつりお花見 ・制作 ・お誕生会 ・夏まつり縁日 ・外出レク ・秋まつり収穫祭 ・音楽リズム ・冬まつりクリスマスフェスティバル ・運動教室 ・乗り物レク 							